

1 本時案

(1) 本時の位置 (全 4 時間扱い中の第 4 時)

前時：ヤギの散歩コースを考えた。

(2) 本時の主眼

ヤギがきたら一緒に散歩をしたいと願っている子どもたちが、散歩コースのおすすめポイントを考えようという場面で、面白いところやヤギの好きな高いところや草のあるところを探したり、おすすめポイントを発表したりすることを通して、ヤギの気持ちになってヤギが楽しめる散歩コースを考えることができる。

(3) 指導上の留意点

(4) 本時の展開

段階	学習活動	予想される児童の反応	時間	指導・援助と評価
導 入 / 展 開	1. 前時の復習をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩のルートを作ったよ。</li> <li>そんな散歩ルートじゃつまんないよ。</li> <li>ヤギさんが楽しめるような散歩コースにしないと。</li> </ul>		<p>○子どもたちが自分の考えたヤギの散歩コースのおすすめポイントに意識をむけることができるように、教師はヤギが楽しむことができないような散歩ルートを提示する。</p> <p>○子どもたちがヤギの楽しむことができる場所を考えやすくするために、教師はヤギの好きなところを子どもたちに問いかける。</p> <p>「ヤギさんの好きな所ってどこかな？好きな物はなんだろう？」</p>
	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">散歩コースのおすすめポイントを考えよう。</p> <p>2. ヤギの楽しめる場所とはどういう所か考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゆめ山はヤギさん高いところが好きだから連れて行ってあげたい。</li> <li>グラウンドの奥は草が沢山草が生えててヤギさん好きそう。</li> </ul>		
展 開 / 終 末	<p style="border: 3px double black; padding: 5px; text-align: center;">面白いところやヤギの好きな高いところや草のあるところを探せば良さそうだ。</p> <p>3. 1 人ずつルートを書きそこにおすすめできる場所があるか探しに行く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あの岩ヤギさんが登ったら楽しそう。上に木もあるから草も食べれるよ。</li> <li>ゆめ山はすごく高いから登ったら楽しそうだね。</li> <li>グラウンドの奥にある沢山の草食べても大丈夫か確認しよう。</li> </ul>		<p>○子どもたちがスムーズに活動を行えるように、教師は地図を人数分用意する。</p> <p>○子どもたちが時間内で活動を行うことができるように、教師は活動を始める前に何分までか確認を行う。</p>
	<p>4. 自分の散歩ルートのおすすめを紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>私はこのルートで散歩したいって考えて、ここのゆめ山こうやって登ったらすごく楽しそうだと思う。</li> <li>グラウンドの奥に沢山の草があって楽しそうだからグラウンドの奥まで散歩するんだよ。</li> </ul>		
終 末	5. 本時を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヤギさんと散歩するのが楽しくなった。</li> <li>もっと楽しめる場所を見つけたい。</li> </ul>		<p>評価：ヤギの散歩コースごとのおすすめポイントを把握することができている。</p> <p>評価方法：ワークシート、活動の様子</p>